

シュタイナー音楽教育講座 2017

～「聴く道の発見」を道しるべに～

子どもの「聴く器官」を育てる音楽教育とは？

子どもは、幼ければ幼いほど、音楽的な存在です。

身体と共に、あらゆる感覚器官を育てている子ども時代に、全ての本質にせまる「聴く」という力を育てていく音楽教育とは、どのようなものなのでしょうか？

長年「聴く」ことに真摯に向き合い、経験を重ねてきたブラス女史の実践を道しるべに、大人自身が、まず「聴く器官」を育てることの大切さを実感していきましょう。

■日程 2017年9月～2018年3月 土・日 全12回

9月16日・17日／10月28日・29日／11月25日・26日／(12月はお休み)

1月27日・28日／2月24日・25日／3月24日・25日

■時間 10:00～17:00

■場所 セラピーハウスつきみ野 第二 (東急田園都市線「つきみ野駅」徒歩10分)



■受講料 160,000円(分納の場合は18万円、4回まで)

早期割引:140,000円(7月末までに申し込まれた方)

会員割引:140,000円、シュタイナー音楽教育講座再受講割引:140,000円

※早期、及び会員割引の方の分納はありません。

■応募方法

志望動機(400字以内)、履歴書(市販のもの、写真貼付)を同封の上、右記宛先へ郵送してください。

折り返し、講座の詳細をお送りします。

■申し込み締切: 2017年8月23日(消印有効)

■定員 15名

※応募者が10名に満たない場合は開講いたしません。

申し込み・問い合わせ

療法的音楽教育者・音楽療法士養成
一般社団法人 アウディオペーデ

〒242-0002
大和市つきみ野3-31-13
電話/FAX 046-240-9117/240-9118

E-mail audio-pd@nifty.com
<http://audio-pade.com/>

講師プロフィール

♪竹田喜代子

シュタイナーの音楽教育家・音楽療法士。40年に亘り子どもの音楽教育に携わる。元東京シュタイナーシューレ音楽専科教師(12年間)。1989年より、主に自閉症児の音楽療法を実践。2001年より、ヴィッテン教員養成所講師ラインヒルド・ブラス氏と共に、日本人のための療法的音楽教育者養成を行う。ヴァルドルフ教育教員養成講座講師。その他、各地にて講演活動を行う。現在、日本初のアントロポゾフィーによる音楽療法士の養成を行っている。一般社団法人オーディオペーデ理事長。

♪古賀美春

大阪芸術大学音楽科卒業。1977年渡独、ベルリン芸術大学音楽科卒業。ベルリン教会音楽講師を勤めるかたわら演奏活動。1996年帰国。1999年より東京シュタイナー・シューレ(現学校法人シュタイナー学園)音楽専科教師。

■一般社団法人オーディオペーデとは

直訳すれば「聴く器官の養成」といえます。現代では、私たちの聴く耳は非常に鈍感になっています。特に音楽にかかわる人々にとって「耳を傾ける」(内なる響きに耳を傾ける)ことは大切です。内なる響きに耳を傾けるとは、聞こえないものを聴けるようにすることでもあります。それはまさしく私たちオーディオペーデが目的としている「私たちの心の耳を養成する」ことに他なりません。

オーディオペーデでは・・・

- ・シュタイナー教育における音楽教師および、療法的音楽教育者の養成
- ・人智学的音楽療法士の育成
- ・音楽療法(個人・幼児から成人まで)
- ・ライアークラス
- ・響きの部屋(響きの楽器の体験)
- ・発達支援クラス
- ・読書会や勉強会 などを行っています。

これらの活動を通してさまざまな人が出会い、それぞれが個々の自分自身を新たに発見する場になるよう願っています。詳しい活動内容については、ホームページ(<http://audio-pade.com/>)をご覧ください。

